



麻里布小だより

<http://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/marifu-e/>



令和8年9月号

2学期がはじまります

44日間の夏休みを終え、2学期が始まります。猛暑が当たり前となるとともに、各地で大きな災害も起きた夏でしたが、733人が元気にそろって学びを続けられるという当たり前の姿に感謝しています。

2学期は、1年の中で一番長く、心も体も大きく成長する学期です。始業式では、一人ひとりが「気付き・考え・行動する」ことを心掛け、麻里布小学校の全員が素敵な成長を実感できる学期にして欲しいというお話をしました。引き続き、子どもたちの成長に向け、保護者や地域の皆様からの温かい御理解と御協力を賜りますようお願いいたします。



休み中の学習会には中学校から多くの生徒や先生が来てくれました

～小中学生も入った熟議～

7月30日には第1回麻里布中校区地域協育ネット協議会の熟議を開催しました。当事者である小中学生の代表に加えて、地域の皆様、保護者代表の皆様、小中教職員や卒業した高校生も加わった議論はとても活発で、充実した時間となりました。



テーマ
「育てたい子ども像」に向け、
どんな取組ができるか

ふるさとを愛する子ども

自ら学び続ける子ども

たくましい心と体をもつ子ども

地域とともに「復活！盆どり」

7月9日、5年生の総合的な学習の時間の授業で、地域の方から「盆踊り」についてのお話をいただきました。地域を大切にする想いを伺って（気付き）、麻里布小の児童として踊りに参加するだけでなく、大好きな地域のために一人ひとりができることを（考え）、2学期後半に（行動）します。



双葉園様 毎週ありがとうございます

麻里布小では素敵なお花が玄関や廊下、校長室など至る所に飾られています。これは毎週月曜日に今津町の双葉園さんからいただくものです。

長年にわたって子どもたちの学びの環境に彩りを添えてくださっていることに感謝申し上げます。



「わが家のルールで守る、子どもの未来」～携帯利用の約束について～ シリーズ～どうする・どうしてる？こどものケイタイ～

これまで携帯電話を持たせるタイミングや、ネットいじめの深刻さについてお話してきました（詳しくは5・6月号）。今回は、具体的にどう我が子を守るか、つまり「約束の徹底」についてお伝えします。「足の届かない自転車に乗せる」のと同じにしないためには、子どもの成長に合わせた制限（ルール）が不可欠です。ぜひ今一度、御家庭で次の3つを確認してみてください。

①時間と場所 （例：「利用はリビングのみ」「夜〇時以降はリビングで充電」）

②使い方 （例：「課金はしない」「友達の写真や悪口は載せない」）

③大人の見守り （例：「フィルタリングを設定し、定期的に利用状況を確認する」）

持たせて終わりではなく、状況に応じて約束をアップデートしていくのがポイントです。学校・家庭・地域が連携し、子どもたちが便利で安全にデジタル社会を歩んでいけるよう、温かい見守りと毅然とした対応が大切です。

～「安心・安全（にこにこ）」「交流（わくわく）」「探求（どんどん）」～